

# 林 ただまさ

## 議会だより

### 感染予防と経済活動の両立を！

ホームページ「林ただまさ通信」 \* あなたの声をお寄せ下さい

No. 48 令和2年8月1日

発行 林 ただまさ

住所 廿日市市地御前 3-13-3

電話 0829-36-1307

携帯電話 090-3376-9918

Email hayashi-tada@hi.enjoy.ne.jp

林ただまさ街づくり Blog

<http://mitsukosan.blog57.fc2.com/>

(議会、活動状況を逐次掲載)

## 《廿日市市議会》

### 令和2年第3回臨時会

(7月21日)

報告1件、議案3件

#### 一般会計補正予算

- ・専決報告(1億4千1百万円)
- ・議案即決(8億3千5百万円)

#### 専決報告分(国事業)

- 民生委員・児童委員活動費追加
- ひとり親世帯臨時特別給付金
- 給付事業(1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円加算、

収入減、更に1世帯5万円加算)

### 議案即決分(地方創生予算活用)

#### 主な事業

1 地域公共交通等応援事業

予算額 6千2百万円

(1) 公共交通事業継続支援金

緊急事態宣言中など、利用者が大幅に減少する状況にあっても、運行を継続している電車(宮島線)、民間バス、市内タクシー、宮島フェリーの事業継続を支援。

(2) タクシー利用促進助成金

市内タクシーの利用促進を図るため、市内での乗車等に対して1回500円の割引きを行う。

(3) 貸切バス等利用促進助成金

市内の貸切バス等の利用促進を図るため、市民等の利用に対して料金の半額割引き(上限1回10万円)を行う。

2 妊産婦特別応援金給付事業

予算額 2千4百万円

・妊産婦特別応援金

令和2年5月31日までに親子(母子)健康手帳を交付された者で、6月1日以降に出産又は出産予定の市内に住所を有する妊産婦に支援金5万円を給付する。

3 新型コロナウイルス感染症対策産業振興緊急支援事業

予算額 5億7千3百万円

(1) 廿日市新型コロナウイルス感染症対策産業振興実行委員会補助金

① 「新しい生活様式」等への対応支援事業

・普及協力支援金給付事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内の中小企業者等1事業者につき10万円支援。

・応援補助金交付事業

「新しい生活様式」の実践等に主体的に取り組む市内の中小企業者等に1事業者につき上限20万円補助。

・BCP(事業継続計画)策定促進事業

中小企業者等向けの勉強会や個別相談会の実施。

② 観光振興プロジェクト

・「今こそチケット」10万枚追加発行

発行

・はつかいち再発見ツアー経費の追加支援

・「GOTOキャンペーン」に連動したプロモーションやノベルティ制作費用等

## (2) 中小企業者等家賃補助金

市内の中小企業者等で令和2年4月又は5月の売上高が、前年同月比30%以上50%未満減少した者に対し、自らの事業用土地・建物の賃料2か月分(4・5月、月上限10万円)補助。

## (3) 農林水産業経営継続支援緊急対策補助金

国の経営継続補助金(補助率3/4、上限1百万円)の交付を受けている認定農業者等及び一定の要件を満たす漁業・林業事業者に対し、自己負担分の一部(上限1万1千円、補助率1/2)を補助する。

## (4) 花き等需要促進業務委託料

本市の地域産業資源である切りバラなどの花きを市内宿泊施設等に展示することで、花きの需要を喚起する。

## 4 スポーツ振興事業

予算額 1百万円

## ・総合型地域スポーツクラブ運営・活動再開支援金

総合型地域スポーツクラブ3団体に、それぞれ4月及び5月分の団体運営費(管理費)の半額と新しい生活様式への対応経費10万円を支援。

## その他の事業

予算額 1億7千3百万円

○広島広域都市圏協議会負担金追加

○自主運行バス運行事業、地域公共交通再編事業負担金等追加

○母子保健オンライン相談サービス用タブレット端末購入費等

○観光誘客アクションプラン策定業務委託料

○工事管理等リモート実施用端末購入費等

○教務事務支援員等報酬等追加

○小中学校感染症対策・学習保障等の取組実施に要する経費

○小中学校タブレット端末購入費追加等(ICT活用教育推進)

## 私の質疑

▽**(質疑)** タクシー利用促進助成金、貸切バス等利用助成金の基準は示されているが、期間はどうか。

△**(答弁)** タクシーについては8月17日から実施し予算を限度とし、貸切バスについては年度内まで。

▽**(再質疑)** タクシーについては運用について公平性を期す必要があるが、どのように運営するのか。

△**(答弁)** タクシー事業者に周知し

協力を求め割引チケットを配布。タクシーの両サイドにキャンペーンシールを張り付け、対象車であることを明示してもらう。

▽**(質疑)** 普及協力支援金は感染症の影響を受けたとなっているが、どの程度の影響か。

△**(答弁)** 減収してなくても、感染予防対応だけでも対象となる。

▽**(質疑)** G O T O キャンペーンに関しての本市の事業内容はどうか。特に、宮島等観光施設での感染症予防対応はどうか。

△**(答弁)** 安心安全のため、窓口へのアクリル板設置などの感染症予防対応するとともに宮島ロータリーミナルのフェリー乗り場にサーモグラフィを設置している。

▽**(再質疑)** 高熱者があった場合の対応はどうか。

△**(答弁)** 発熱だけでコロナか否か判断できない。本人への注意喚起をし自主チェックしてもらう。

▽**(質疑)** 小中学校の今後のICT活用教育はどのようなステージで実施されるのか。

△**(答弁)** 小6、中3は10月末まで、残りは来年3月末までに配備。

## あとがき

コロナ禍で今回が臨時会3回目、一般会計補正予算も6回目となり、当初はバラマキをしないで、国・県の施策に繋ぐという基本方針であったが、ここに来て国の地方創生予算を活用して独自支援策も充実してきた。

観光振興策も本市の「今こそチケット」、はつかいち再発見ツアー経費の追加に加え、7月22日からG O T O キャンペーンが始まった。直前で感染者が大幅に増加した東京発着が除外となるなど突発的な対応はあるが、是非とも感染予防と観光振興が両立してもらいたいものである。

公職選挙法違反事件にかかわる廿日市市議会議員の関与について、市民への説明責任と市議会の信頼回復を図るための申し入れを私たちの会派「成蹊21」などが議長に提出。議会運営協議会で議論し、前向きに進展することになった。是非とも議会としての自浄能力を発揮したいものである。

